

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

指定文化財(建造物)

びっちゅうまつやまじょう

備中松山城

新見市

高梁市

総早倉矢井浅里笠
社島敷掛原口庄岡
市町市町市市町市



場所

高梁市内山下1



時代

江戸時代



指定年月日

昭和16(1941)年
5月8日



所有

文部科学省



見学

見学可



この建造物について

備中松山城は、高梁市の市街地の北側に位置している臥牛山に築城された山城です。その山城に昔から残っている建物として、天守・二重櫓・土塀の一部があります。これらは、今から約335年前に建てられたと言われている建物です。

天守は、一見すると3階建てに見えますが、実際には2階建ての建物で、意図的に3階建てに見えるように建てたと考えられています。

天守・二重櫓・土塀ともに、昭和のはじめ頃から3回の大修理によって、現在の姿に蘇っています。

こうした天守が残っているお城は全国に12しかなく、その中でも山城に天守が残っているのは、この備中松山城だけです。